

2024年12月吉日

医療・介護・福祉・リハビリテーション関係事業所の皆様

公益社団法人 熊本県理学療法士協会
会 長 坂崎 浩一

向冬の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素より当協会の活動に対して格別高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当会では熊本県からの補助事業として、地域で実践的に関わることができる人材育成事業を昨年度より実施しております。熊本県には「地域リハビリテーション広域支援センター」や「地域リハ密着リハセンター」という地域を支援する仕組みがあります。2025年を目前とした新たな地域課題を共有し、地域包括ケアシステムのネットワークを通じて、啓発を含めた地域住民の健康増進と介護予防、住民同士の活動をつなぐべく医療と介護、福祉の連携を担うことができる人材育成を事業目的としています。

研修会を両日受講された方で、ご希望の方には「地域リハインターン」として、現在活動されている事業所等で現場見学の機会を設けております。

ご多用とは存じますが、是非とも多くの方々のご出席を賜りますようご案内申し上げます。

つきましては、QRコード若しくはメール（名前・所属先・職種・連絡先をお知らせください。）にて1/21(火)迄に事務局へお申し込みください。

日時 : ①令和7年1月31日(金) 14:00~16:30
②令和7年2月7日(金) 14:00~16:30

会場 : くまもと市民会館シアーズホーム夢ホール 第5・6会議室

研修形態 : 対面

募集人数 : 40名

参加費 : 無料

対 象 : リハビリテーション・医療・介護・福祉に携わる多職種の方々

申し込み先↓↓↓

<https://forms.gle/UVeczeUjd63fkWyRA>



【内容】

1日目

- 「目標は2050年！地域リハビリテーションを再定義する」
～2024年問題は怎么样了？～
- 「リハビリテーション専門職はどうする？協会が取り組む地域リハビリテーション人材育成のビジョン」
講 師：熊本県 熊本県作業療法士会・熊本県言語聴覚士会・熊本県理学療法士協会
オブザーバー：厚生労働省

- グループワーク ①

2日目

- 「みんなで支える 2050 年！ 地域包括ケアシステムと地域共生社会」
～多職種が考える地域リハビリテーション活動のビジョンと人材育成～
講 師：熊本県栄養士会 熊本県薬剤師会 熊本県歯科衛生士会
- グループワーク ②

【研修会内容詳細】

1日目

講義テーマ「目標は 2050 年！ 地域リハビリテーションを再定義する」
～2024 年問題は怎么样了？～

- 1) 熊本県の現状と課題 2050 年にむけたビジョン 20分
- 「リハビリテーション専門職はどうする？協会が取り組む地域リハビリテーション人材育成のビジョン」
- 1) 熊本県理学療法士協会の人材育成計画 20分
- 2) 熊本県作業療法士会の人材育成計画 20分
- 3) 熊本県言語聴覚士会の人材育成計画 20分

グループワーク

【テーマ】地域リハビリテーションって何するの？ 50分
オブザーバー・ファシリテーター 厚生労働省 理学療法士 清水 真弓

2日目

講義テーマ「みんなで支える 2050 年！ 地域包括ケアシステムと地域共生社会」
～多職種が考える地域リハビリテーション活動のビジョンと人材育成～

- 4) 熊本県栄養士会の地域で活躍する人材育成計画 20分
- 5) 熊本県歯科衛生士会の地域で活躍する人材育成計画 20分
- 6) 熊本県薬剤師会の地域で活躍する人材育成計画 20分
- 7) 熊本県介護福祉士会の地域で活躍する人材育成計画 20分

グループワーク

【テーマ】地域包括ケアシステムと地域共生社会中における
地域リハビリテーション活動に必要なこととは？ 50分
進行・ファシリテーター 熊本県理学療法士協会理事 北尾 昌平